

平成27年4月12日執行

城南区選挙区(定数6人)

福岡市議会議員選挙公報

福岡市選挙管理委員会
電話(092)711-4682

報道記者としての経験を生かす、 私にしかできない仕事があります！

地域主義で、しがらみの ない議会活動

私はこの4年間、徹底して地域を見据えて、高齢者の見守り、障がいを持つ人の仕事、生活道路の維持管理などに力を注いできました。またカワイイ区に代表される無駄事業の見直しも主張。これからも、しがらみのない活動を続けます。

たくましい子どもを、 社会で育てる

子どもは社会の宝といいますが、子どもの6人に1人が貧困状態にある今、医療助成費の拡大などで、子どもの健やかな成長をもっとバックアップしなければなりません。未来のために、福岡市の教育予算の拡充を図ります。

正論を市政に

持続可能な、福岡市の 成長戦略を描く

人口が増えた、税収が増えた…果たしてそれを喜ぶだけでいいのでしょうか。2兆4千億円にのぼる借金を減らし、次世代に展望を開くため、人づくり・人の活躍に主眼を置いた成長戦略を描かねばなりません。逃げることなく議論します。

女性の活躍促進と、 支援の充実

福岡市では20代から30代の男女差で、女性が大きく上回っています。単身者、出産後の職場復帰を目指す人、あるいは家庭で介護を背負っている女性などの相談体制を充実させなければなりません。女性が活躍できる条件を整備します。

調 たかし プロフィール



調 たかし
検索

www.t-shirabe.net/

・1978年 福岡市生まれ 6歳まで金山団地
・1991年 七隈小学校卒業
・1994年 梅林中学校卒業 生徒会長・サッカー部
・1997年 修猷館高校卒業 生徒会総務(生徒会長)・応援団長
・2002年 九州大学法学部卒業
TNCテレビ西日本入社 報道記者など8年間勤務
政治の道を志し、同社退社
元福岡市長 吉田宏秘書
福岡市議会議員
現在金山団地在住 妻と3女(7歳・5歳・2歳)



調 たかし
しらべ無所属
36歳

私の6つの提言

- ◆1. 幼児教育の無償化と、幼稚園教諭・保育園保育士等の処遇改善などによる幼児教育の質の確保・向上
- ◆2. 「ふくおかさん家のうまかもん条例」(議員立法)を最大限活用した様々な具体的施策の提言
- ◆3. 小学校校庭内の飼育舎にいる動物飼育を通じた小学生の「心の教育」の充実
- ◆4. 超高齢社会の到来を見据えた地域の自主性・主体性を活かした地域包括ケアシステムの構築
- ◆5. 県や医師会・薬剤師会等の各種団体と連携した危険ドラッグ・覚せい剤・麻薬の徹底撲滅
- ◆6. 長尾・橋本線の城南区内の茶山工区(飯倉二丁目交差点～茶山四ツ角交差点)における道路整備事業の早期着工及び早期完成

1964(昭和39)年5月6日 福岡市生まれ(50歳)
福岡市立長尾小学校・友泉中学校卒業 福岡県立修猷館高等学校卒業
鳥取大学医学部中退 九州大学法学部法律学科卒業(刑事訴訟法専攻)
2003(平成15)年4月 福岡市議会議員選挙立候補、5,319票(1期目)
2007(平成19)年4月 福岡市議会議員選挙立候補、4,880票(2期目)
2011(平成23)年4月 福岡市議会議員選挙立候補、5,633票(3期目)

第5委員会委員(2011・2012年度委員長)、少子・高齢化対策特別委員会委員、文化・スポーツ振興推進協議会委員、自由民主党福岡市議団総務会長(2011～2013)、自由民主党福岡市議団政務調査会長(2013～2014)

心に響く「真」の政治
心に広がる「助」け合いの絆



自由民主党公認

福岡を元気に、心と暮らしを豊かに!!

城南区の即戦力!!

- 超高齢化に備え、仕事をしたい人に仕事を！
仕事をしたい高齢者には、退職後の再就職や企業チャレンジ支援「二方」、生きがいづくりの応援や生涯学習の場の充実など健康で暮らせる施策が必要です。
- 子育ての負担感や不安感を減らす！
小規模保育園、新認定こども園に対する大胆な支援・拡充、保育士有資格者への再就職し易い仕組みづくりや処遇改善等の支援を図ります。教育改革にも全力で取り組みます。
- 身近な生活道路を改善する！
緊急自動車が入れない狭路(きょうあい)な道路などの問題の解消に的確に対応します。都市計画道路長尾・橋本線の対応や油山観光道路完全4車線化の実現を目指します。
- 安全・安心のまち・城南区に！
地域の防犯組織等を活用し、安全・安心のまちを実現するためにも城南警察署の新設や交番の増設を推進し安心して暮らせるまちとして参ります。
- 身近な自然を癒しと憩いの場に！
城南区にある豊かな自然を活かし、皆様が自然を感じ、ウォーキングなど健康にも寄与する財産として大事にしていきたい。城南区の宝である自然や地域コミュニティを大切に守り、活かして行きます。
- 少子化対策に若年世代の雇用の安定化を！
「希望出生率」を実現するためにも若年世代が安心して子育て出来るような経済的基盤が必要です。若年世代の雇用安定化を目指すとともに、産官学が協働して、地場中小企業を力を活かし伸ばして行くことも必要です。

プロフィール

昭和37年 3月	福岡市立長尾小学校卒業	平成12年10月	福岡市市長室長
昭和40年 3月	福岡市立友泉中学校卒業	平成16年 4月	福岡市市民局長
昭和43年 3月	福岡県立修猷館高等学校卒業	平成18年 9月	福岡市収入役
昭和48年 3月	九州大学法学部卒業	平成23年 5月	福岡市議会議員(自由民主党)
昭和48年 4月	福岡市役所採用	平成26年 9月	福岡市長選挙立候補のため同議員を辞任
平成11年 4月	福岡市東京事務所長		



保守系無所属

きたじま雄二郎

自民対決 暮らし・平和まもる市政へ 安倍政権の暴走、「戦争立法」ストップ!

倉元たつおの 子育て応援プラン

- 中学3年まで通院も無料に
- 保育所を増やします
- 学校給食費の値上げ中止
- 35人学級を全学年で
- 通学路の安全対策

財源はあります

毎年100億円の人工島予算など見直せば、中3まで医療費無料化(27億円)、国保料一人1万円引き下げ(36億円)も可能です。

◆ 自民、公明、民主、維新の市議は…
中学3年まで医療費無料化もとめる署名の紹介議員に城南区は誰もならず。国保料・介護保険料の値上げ、人工島100億円予算に賛成。原発再稼働反対の意見書を否決しました。

【経歴】元市議(3期、前回273票の僅差で次点)、1967年福岡市生まれ。47歳。福岡大学卒。生活相談活動と「無料塾」に取り組む。家族は妻と2男2女。

憲法9条守れ 原発ゼロ

倉元たつおの 高齢者安心プラン

- 国保料と介護保険料・利用料を引き下げます
- 特養ホームを増やします
- 公共料金の福祉減免を



実現しました
◎ 学校エアコン設置
◎ 中学3年まで入院費無料化
◎ 高齢者乗車券のタクシー利用拡大



くらもと
倉元たつお
日本共産党

投票日 4月12日(日)

福岡県知事選挙
福岡県議会議員一般選挙
福岡市議会議員一般選挙

※投票は上記の順序で行います。

投票時間 午前7時～午後8時



明るい選挙推進キャラクター
選挙のめいすい(明推)くん

平成27年4月12日執行

城南区選挙区(定数6人)

福岡市選挙管理委員会
電話(092)711-4682

福岡市議会議員選挙公報

福岡市議会の良心・子育て応援ブルドーザー

9期連続トップ当選の信頼で、税のムダを削減させました！！

- ★公園・道路・下水などの管理清掃業務をオープンな【入札制】にすることで、100億円も安く処理できるようになりました。
- ★小・中学校の給食調理員の人員制度や退職金の見直しを提言し、約27億円を削減！
- ★公共施設(桧原火葬場・箱崎ゴミ焼却場など)新設見直しや委託料を見直しなどで、約204億円を削減！

安心老後、高齢者を大切に健やかに！

- ・ムダを排し、高齢者の負担を軽くし、安心老後を築きます。
- ・国民健康保険料を安くし、医療・介護・福祉の充実を計ります。
- ・高齢者が多い建令40年以上の分譲マンションの更新促進のため、建築容積の倍増化を主張中！

少子化防止が喫緊・最大のテーマです

- ・子どもが多くなるほど経費がかからない社会的な支援システムが重要で、4年間で認可保育園の定員数を六千余人増員しました。
- ・多子世帯へ市営住宅への入居料を作れと、強く提言しています。近いうち、実現するでしょう！
- ・子どもの入院費無料化は、現在の小学六年生までを中学三年生まで無料化を実現させました。(来年一月より)
- ・学童保育の土・日曜預かりを七月より8時からにします。(実現)
- ・幼稚園・保育園を無料化し、小・中学生の市民プールやキャンプ場などの施設の利用を無料開放するよう要請中！

学校給食で全国一多かった(37品目)

中国食材の使用を停止させました。

H26年10月、国産品中心へ替えさせました。

子どもたちの生命を守ります。

高山 博光のプロフィール

福岡市薬院で生まれ育ち。修猷館高校、早大第一経済学部卒、福大卒。早大時代は、ラグビーの名選手として活躍。17年間のサラリーマンを経て、39歳で全市トップ当選。以後、9期トップ当選。利権を廃し、官僚と公然と戦い、「正義漢ブルドーザー」の愛称で親しまれている。エネルギッシュに市政の正常化を訴え続ける正統派。



たかやまひろみつ
高山博光

生活保障戦略

- 子育て世帯の負担軽減を図るため、子どもの通院・入院に係る費用について助成対象の年齢を拡大します。
 - 介護職員の確保が困難な状況については、介護現場の状況を把握し、処遇改善が図られるような施策を展開します。
 - 在宅の要介護者、高齢者世帯に対する支援策として、財政的な支援も含めた適切な公的支援策の導入を目指します。
- 他 19項目 32施策

成長戦略

- 本市に本拠地を置く中小企業が卒後3年以内程度の若年者を雇用した際に、当該中小企業が負担する給与の一定程度を期限つきで助成できるような制度を作ります。
 - 小中学校の普通教室だけでなく、理科室などの特別教室や給食室へのエアコン設置を進めます。
 - 学校統廃合により生じる廃校舎を活用して、品川区や京都市のような体験型のキャリア教育学習施設の整備に取り組みます。
- 他 22項目 34施策

地域主権戦略

- 福岡市議会基本条例を制定し、市民に対して福岡市議会の決意を示します。
 - 本市が実施している事業の見直しを提案する「市民参加型の会議体(行政改革会議)」を恒常的に設置して議論するとともに、その結果を市民や議会に公開します。
 - 外郭団体への天下り(職員退職後の外郭団体への再就職)批判に対応するため、厳格な基準(募集要項、採用基準、またその給与体系等)を作成・公表します。
- 他 19項目 28施策

全ての施策をご覧になりたい方はこちらから！
▶ <http://eiji-ota.jp>



直進

「満足」してもらえなくとも
「納得」してもらえなくとも
市政を



おおたえいじ
太田英二

民主党公認

一人の声を大切に！ 小さな声を大切に！

しのはら達也ビジョン

- 子育て** 子ども通院医療費を中学校3年生まで助成拡大に取り組みます。
- 教育** 子どもたちが健やかに成長できる学校教育を進めます。
- 福祉** 高齢者・障がい者・低所得者への生活支援策を推進します。

現場第一主義で実現しました！

- 子どもたちをネットいじめから守る『学校ネットパトロール』制度を創設！
- 高齢者肺炎球菌予防接種の定期接種化が実現！
- 『ゾーン30』で地域の交通安全を推進！！

- プロフィール**
- 昭和34年 山口県萩市生まれ(55歳)
 - 昭和53年 市立下関商業高校卒業
 - 昭和57年 九州共立大学経済学部卒業
 - 昭和57年 和光証券㈱(現:みずほ証券)入社
 - 平成10年 衆議院議員 東順治 秘書
 - 平成23年 福岡市議会議員初当選(現1期)
 - 平成26年 保護司



公明党公認 市議会議員候補
しのはら達也
たつや
城南区

城南区に女性議員を！

現職議員60人中、女性は5人、城南区は0！

子育て、介護、安全な食ものなど、暮らしの現場をよく知っている女性の力をもっと議会に活かしていくことが必要です！

- 未来を担う子ども・若者を、社会の真ん中に！
- 年をとっても、障がいがあっても誰もが安心して暮らせるまちを！
- 女性も男性も、働きながら、安心して子育て・介護を！
- 食べる側からの食の安心安全を！

かみむら幸子のプロフィール

1957年 福岡市生まれ
1975年 福岡豊業高校卒業
1978年 尚絅大学短期大学部 幼児教育科卒業
1978年から福岡市立入部保育所に6年間勤務
グリーンコープ生協理事・監事として
食の安全を求める運動に参加
城南小・中でPTA活動、荒江団地子ども会会長
1986年から荒江団地に住み、
現在 別府2丁目在住 家族：夫、子ども3人

市民政治を広げるために

- 「ふくおか市民政治ネットワーク」は、既成の政党ではありません。25年前から一貫して、地域で暮らす生活者の視点で政治にとりくみ、議会で政策提案をしてきました。
- そして市民の政治参加をすすめるために
1. 議員は職業化、特権化しないために2期8年で交代
 2. 議員報酬は市民の活動費に
 3. 選挙はカンパとボランティアで



ふくおか市民政治ネットワーク公認
かみむら幸子
ゆきこ

投票日 4月12日(日)

福岡県知事選挙
福岡県議会議員一般選挙
福岡市議会議員一般選挙

※投票は上記の順序で行います。



明るい選挙推進キャラクター
選挙のめいすい(明推)くん

投票時間 午前7時～午後8時